

地域づくりのための気候変動社会教育

食べ物が変わる?!

気候変動と私たちの暮らし

地域づくりの担い手や次世代育成のための気候危機適応を、「食」の観点から「地域づくり」に活かすことをテーマにしたセミナーを開催します。

「食」を身近に感じるために漁港を訪問し、食材と自然の関わりについての話題を聞いた後、現場で海苔養殖の現状を体感します。また、気候変動と「食」にまつわるつながりを議論し、生活と地球環境について考えます。

2023年 **11月25日(土)** 10:00~16:00

愛知県常滑市鬼崎漁港・鬼崎漁業協同組合会議室

愛知県常滑市蒲池町3-97 <https://www.onigyo.com/>

★参加方法：現地参加 または オンライン参加(第1部のみ)

現地参加の方は、当日10:00に鬼崎漁業協同組合会議室(3階)までお越しください。

第1部 話題提供 食の変化と気候変動 10:00~12:00

- 「森里川海からとれる食、気候変動でどう変わる?」

井上俊樹氏 農林水産省東海農政局企画調整室長

- 「伊勢湾三河湾の水産資源の移り変わり」

植村宗彦氏 愛知県水産試験場漁業生産研究所主任研究員

- 「水産業の現場から、鬼崎漁業協同組合」 平野正樹氏 鬼崎漁業協同組合参事

- 「気候変動影響と適応対策」 杉山範子氏 東海学園大学教授(オンライン)

第2部 昼食と現地視察 12:00~14:00

～海苔養殖関連施設等の見学、昼食(各自実費支払)～

コーディネーター：古澤礼太氏 中部ESD拠点・サステナ政策塾

第3部 ワークショップ 14:00~16:00

「食」から学ぶ気候変動適応のSDGs地域づくり

総合ファシリテーター：古澤礼太氏 中部ESD拠点・サステナ政策塾

▶参加申込フォーム → <https://forms.gle/GqBFAt7uJHqaesm47>

※ 定員：現地参加30名 + オンライン参加70名

ウェブサイトからもお申し込みできます。

申込締切：11月17日(金)

中部ESDセンター 検索



参加申込フォーム

▶参加費：無料

※ ただし現地参加者の昼食は実費(800円)となります。

▶お問合せ 中部地方ESD活動支援センター(環境省EPO中部) → office@chubuesdcenter.jp